

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	救急救命士養成事業	事業番号	10912
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防救急体制の充実
	施策目標	安心・安全に暮らせる都市基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	救急現場では、専門的な救急医療の知識・技術が必要であるため、計画的に救急救命士を要請して増員を配置することにより、市民に安心・安全を提供する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	救急出動時の救急救命士乗車率を向上させることにより、常に高度な救命処置(特定行為)が可能になり、救命率の向上が図られる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H30)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 救急救命士乗車率	97%		97%	97%	98%	98%	99%	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算	R3決算	R4予算		
				2,816	2,520			
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			2,816	2,520			
	一般財源							
人員(人工)				0.02		0.02		
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				154		154		
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,970		2,674		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				3,031		2,729		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	計画に基づき養成中であり、事業実施について見直しは検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	市民の生命を保護し、安全・安心を確保するため、今後も計画的に事業推進したい。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 救命率向上へ体制整備は着実に図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市が消防責任を有している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 計画に基づき養成中であり、事業実施について見直しは検討していない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の性質上、事業費が固定的となっている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 令和4年度より人材育成事業(消防本部)と統合が図られている。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市が消防責任を有していることから、受益者負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年5月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	救急救命士活動高度化事業	事業番号	11864
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防救急体制の充実
	施策目標	安心・安全に暮らせる都市基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	救命士の活動高度化に伴い、医師の指示の下で高度な救命処置(特定行為)を実施するため、各種研修等に派遣することで、救急救命士の知識と技術の維持・向上を図る。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	高度な救命処置(特定行為)の認定者を増加させ、また、再講習の受講をさせて、多くの認定者を確保することで、救命率の向上を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H30)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 気管挿管認定者数	9名		9名	10名	12名	13名	12名	16名
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算	R3決算		R4予算	
				1,511	314			
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			1,511	314			
	一般財源							
人員(人工)				0.02		0.02		
職員人件費(=人員(人工)×7,704千円)				154		154		
総事業費(=事業費+職員人件費)				1,665		468		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				128		36		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	計画に基づき養成中であり、事業実施について見直しは検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	市民の生命を保護し、安全・安心を確保するため、今後も計画的に事業推進したい。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 救命率向上へ体制整備は着実に図られている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市が消防責任を有している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 計画に基づき養成中であり、事業実施について見直しは検討していない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 事業の性質上、事業費が固定的となっている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 令和4年度より人材育成事業(消防本部)と統合が図られている。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市が消防責任を有していることから、受益者負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年5月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	救急隊員養成事業	事業番号	12000
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防救急体制の充実
	施策目標	市民と行政が一体となった、消防・救急体制が確立したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	近年、救急需要は増加傾向にあり、また医療の進歩により救急隊員必要となる知識・技術が高度化している。これらに対応するための高度な知識、技術を有する救急隊員を育成し救命率を向上させる。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	救急医療の高度化、多様化する救急事案に対応する体制強化。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H30)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 救急隊員の養成	86%		86%	89%	92%	94%	91%	97%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R3予算		R3決算		R4予算
				488		404		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			488		404		
	一般財源							
人員(人工)				0.02		0.02		
職員人件費(=人員(人工)× 7,704 千円)				154		154		
総事業費(=事業費+職員人件費)				642		558		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				683		594		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	救急需要の増加及び多様化、医療の進歩による知識、技術の高度化に対応していくために救急隊員を継続して養成していく必要があり、事業の見直しは検討していない。
今後の動向・市民ニーズなど	増加傾向にある救急要請に加え、複雑多様化する救急事案に対応し、救命率の向上に努めていきたい。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	継続した養成に伴い救急資格を有する職員の増加に結びついている。また、救急救命士の処置拡大による高度な処置等、救命士のサポート体制の充実にもつながっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 市が消防責任を有している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 継続した救急隊員の養成は必要であり、今後の救急資格を有する職員の退職等も考慮し計画的に養成していきたい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 救急隊員の養成は北海道消防学校で行っており、研修費用等の事業費は北海道で定められている。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 令和4年度より人材育成事業(消防本部)と統合が図られている。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市が消防責任を有していることから、受益者負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和4年5月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和3年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	消防緊急通信指令施設更新事業	事業番号	12606
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-1 消防・救急体制の充実
	施策目標	市民と行政が一体となった、消防・救急体制が確立したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	一般市民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	平成23年10月から運用を開始している消防緊急通信指令施設及びこれらに付属する設備を更新する事業として、指令装置、指令伝送装置、災害状況等自動案内装置、順次指令装置、音声合成装置、システム監視装置、電源設備及び位置情報通知装置等を整備する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	迅速・確実な情報収集及び伝達など、消防通信体制の万全を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R2)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H29	H30	R1	R2	R3		
1 消防緊急通信指令施設更新	0%					100%	-	100%
2								
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)				R3予算	R3決算		R4予算	
				67,485	66,132			
内訳	国道支出金							
	地方債			67,400	66,000			
	その他							
	一般財源			85	132			
人員(人工)				1.83		1.83		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,704 千円)				14,098		14,098		
総事業費 (=事業費+職員人件費)				81,583		80,230		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)				81,583		80,230		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	全国の消防本部における消防指令システム調達に関するノウハウの共有等を図り、操作運用部分の見直し及び改善を実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	市民が安全・安心に生活できる環境を確保するため、119番等緊急通報を受報する消防緊急通信指令施設の整備の万全を図る必要がある。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 迅速・確実な情報収集及び伝達が可能となり、的確な消防活動の遂行に結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 119番等緊急通報を受報する消防緊急通信指令施設を更新する事業であるため、不可能である。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 協議、検討を重ね本事業を実施しているため、ありません。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 協議、検討を重ね本事業を実施しているため、ありません。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成23年10月から運用を開始している消防緊急通信指令施設及びこれらに付属する設備の更新事業のため、ありません。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 市が消防責任を有していることから、受益者負担を求めることは検討しておりません。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和4年6月